



たべい のぶよし
田部井 信芳

職名 教授

担当科目 世界経済論、公共経済学
経済の基礎、経済学入門、欧米経済論
ゼミナールⅠ、ゼミナールⅡ、卒業研究

研究テーマ 貿易と経済発展について
国際マクロ経済政策について

研究業績

論文	2020年 3月	「The Trade Balance-Oriented Trade Policy」 『THE JOURNAL OF UTSUNOMIYA KYOWA UNIVERSITY』 No.21
	2017年10月	「アメリカの貿易政策と世界経済」『都市経済研究年報』第17号 宇都宮共和大学都市経済研究センター
	2016年 3月	「A Method of Increasing Per Capita Real Income by Twenty Times」 『THE JOURNAL OF UTSUNOMIYA KYOWA UNIVERSITY』 No.17
	2015年 1月	「アジア経済の現状と成長の可能性」『金融危機後の世界経済の課題』 中條誠一・小森谷徳純編著 中央大学出版部
	2013年 3月	「人的資本、収穫遞増と経済成長」『宇都宮共和大学論叢』第14号
	2012年11月	「TPPと日本の貿易政策」『都市経済研究年報』第12号 宇都宮共和大学都市経済研究センター
	2012年 3月	「輸出主導型経済の持続可能性」『宇都宮共和大学論叢』第13号
	2012年 2月	「経済のグローバル化と所得分配」『世界経済の新潮流』田中素香・林光洋編著 中央大学出版部
	2007年10月	「日本の賃金はなぜ上がらないのか」『都市経済研究年報』第7号 宇都宮共和大学都市経済研究センター
	2006年 4月	「労働生産性上昇の価格と賃金への効果」『宇都宮共和大学論叢』第7号
	2003年 3月	「アジア通貨危機後の成長の可能性」『中央大学経済研究所年報』中央大学経済研究所
調査	1995年11月	「政府の規制緩和取り組みの評価と規制緩和効果の経済分析」『(財)社会経済生産性本部 経済活性化特別委員会報告書』(財)社会経済生産性本部
	1995年 2月	「内外価格差と規制」『LDIレポート』ライフデザイン研究所

社会的活動

	1995年11月	(財)社会経済生産性本部 経済活性化委員会
	2008年 1月	NHK文化センター講師
	2010年10月	那須塩原市民開放講座講師
	2018年 9月	那須塩原市民大学講師
	2020年 4月～	栃木県行政改革推進委員会
	2021年 9月～	栃木県行政改革推進委員会 特定指導法人等専門部会部会長
	2022年12月	

略歴

	1987年 3月	中央大学経済学部卒業
	1989年 3月	経済学修士（中央大学）
	1992年 3月	中央大学大学院博士課程単位取得退学
	1999年 4月	那須大学都市経済学部専任講師
	2006年 4月	宇都宮共和大学シティライフ学部専任講師（大学名称等変更）
	2007年 4月	宇都宮共和大学シティライフ学部准教授
	2005年 4月～	獨協医科大学非常勤講師（経済学担当）
	2008年 3月	
	2014年 4月	宇都宮共和大学シティライフ学部教授（～現在に至る）

所属学会

日本国際経済学会

自己アピール

現代社会に役立つ経済学を心がけて、研究を続けています。
地域の人々と社会に役立つ研究をできれば幸いです。